

構造体強度補正值 28S91 標準値と レディーミクストコンクリートを用いる場合の呼び強度

伊豆下田生コン株式会社

—— 日本建築学会「建築工事標準仕様書（JASS 5）2009年度改正」——

〔早強ポルトランドセメント〕

更新日： 2019年4月1日 *

コンクリートの打ち込みから 材齢28日までの予想平均気 温 θ の範囲 (°C)	5 ≤ θ	0 ≤ θ < 5	25 ≤ t ²⁾ (暑中期間)
適用期間 ¹⁾	1/1 ~ 7/11 9/8 ~ 12/31	—	7/12 ~ 9/7
構造体強度補正值 28S91 (N/mm ²)	3	6	6
品質基準強度(Fq)	レディーミクストコンクリートを用いる場合の呼び強度 ³⁾		
18	21	—	24
21	24	—	27
24	27	—	30
27	30	—	33
30	33	—	36
33	36	—	40
36	40	—	42

注) ・θはコンクリート打込みから28日までの予想平均気温(°C)

・tは日平均気温の平年値(°C)

1)適用期間は下記気象観測地点における過去10年間の平均気温より算出した。

2)暑中コンクリート工事の適用期間は、特記による。特記のない場合は日平均気温の平年値が25°Cを超える
期間を基準とし、構造体強度補正值28S91は、6Nとする。(適用期間は、JASS5 13節による)

3)調合管理強度Fm(N/mm²) = 品質基準強度(Fq) + 構造体強度補正值(28S91)

品質基準強度(Fq)は、設計基準強度(Fc)又は耐久設計基準強度(Fd)のうち大きい値とする。

気象観測地点:石廊崎特別地域気象観測所(賀茂郡南伊豆町石廊崎546-4)

観測期間:2009年1月から2018年12月

*適用期間の見直しについては5年毎、もしくは必要に応じ適切に行うものとする。